

24年 議会研修報告書

日時 平成7月18日～20日まで

宮本 幸美

障がい者雇用促進について

湖南省、発達段階に応じた障がい者への自立支援に早くから取り組んでおられ障がい者が自立して生活をするためには就労が出来ることが大切である雇用をめぐる状況は大変きびしい、障がい者への就職件数は減少している一方仕事を求める者は増加傾向である、市では21年に障がい者就労情報センターを開設され障がい者の働く場を提供し多くの障害者が就労され現在に至る。

発達支援システムについて

がいのあるなしに係わらず必要な支援を行う発達支援システム、高齢者になっても安心できる相談先である地域包括支援センター、そして地域のまちづくり協議会活動など支え合いのシステムが整備されている。

(発達支援ITネットワーク) など

グリーンツーリズムの取組み

自然を体験先人たちの当たり前の生き方が、今見直されている農業、山仕事、食文化、四季の恵み、山国、飯田の暮らしには都会で失われている本当の豊かさ、農家で民宿し農業体験で汗を流し様々な農産物の収穫体験、仲間と語る飯田ならではの。

メガソーラー施設見学

資料もなく見学だけ パネル4,070枚、山肌に設置飯田市と中部電力の出資し昨年完成当日夕方5時現在5,800キロワット発電

まちづくりについて

飯田市の町、昭和22年敗戦直後の困難な時期に中心市街地は、大半を焼失する大火に遭遇した、以前から飯田は火災の多い町であった、大火を機に、徹底的な防火対策と近代的な都市計画を立て復興都市計画事業を実施された。

市民も私有地の2割無償提供などして中央通りなど各町の道路の拡幅、並木通りなどが整備された京都風の町である

りんご並木の管理も中学生等で行われていた

中心地では電気自動車(オープンカー)が無料で巡回している。

議会研修の感想

1、障がい者雇用促進について

湖南省は京阪神近郊で工業地帯でありカルビー会社の関連社も多く条件もよく障がいの皆さんも希望が持てると思う
わが町できることは努力しなければいけない。

2、発達支援システムについて

湖南省の取組みも素晴らしいと思う
いい機会があれば担当者を招いて講演して頂き職員の交流もいいと思う

3、グリーンツーリズムの取組み

北栄町もこの事業に取り組んでいるが農業の町として協力者が出来るか
今後の課題である都会人を迎えるためには課題が多すぎます、これから勉強。

4、メガソーラー施設見学

北栄町も9月になれば工事着工予定である

5、まちづくりについて

新しいまちづくりには都市計画が必要であるが大変なことである
近郊の町倉吉市は都市計画が行われて素晴らしい町になった北栄町もコナンを中心として新しいまちづくりが必要である
旧試験場～コナン館まで歩道にアーチをつくりぶどう通りをつくろう
北条川の土手9号線近くまで緑木を植てはどうか？。